

兴兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 TEL.0798-45-6111(大代表) http://www.hosp.hyo-med.ac.jp



兵庫医科大学病院における下半期の診療体制について



病院長 難 波 光 義

平素は当院の運営ならびに地域医療連携につきまして、格別のご協力、 ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

前号(第40号)でもお知らせしておりますが、当院では、地域医療に貢献するべく、今年度につきましても引き続き土曜日、創立記念日等の診療体制を下記のとおりにさせていただいております。

つきましては、「兵庫医科大学病院の方針」及び下半期の診療体制は下記のとおりとなりますので、内容をご確認いただき、医療機関様におかれましては、職員の皆様ならびに関係各部署へもご周知をよろしくお願い申し上げます。

【兵庫医科大学病院の方針】

- ① 創立記念日(11月22日)が平日にあたる場合は開院致します。
- ② 年4日のハッピーマンデーのうち、「敬老の日」、「成人の日」の2日は開院致します。
- ③ 第5土曜日は休診と致しますが、第1、3土曜日の診療(午前のみ)内容は充実させます。



- ○上記の方針に基づき下半期の診療体制は次のとおり実施します。
 - ① 創立記念日 (11 月 22 日 (水)) (実施済)
 - ② 敬老の日 (9月18日 (月・祝)) (実施済)、 成人の日 (平成30年1月8日 (月・祝))
 - ③ 第5土曜日(9月30日(土)(実施済)、 平成30年3月31日(土))
- → 開院(平日の業務体制、但し、当日が 第4土曜日または日曜日の場合は休診)
- → 開院(平日の業務体制)
- → 休診(休日の業務体制)

循環器内科・冠疾患内科の地域連携について



冠疾患内科 主任教授 石 原 正 治

国立循環器病研究センターから赴任して早いもので3年が過ぎました。この間、地域の先生方には大変お世話になり、改めてお礼申し上げます。冠疾患科は増山理主任教授の循環器内科と一体となり、例えばCCUでは夜間・休日の急性心筋梗塞に対する緊急カテーテル治療など、24時間/7日体制で"断らない循環器救急"を実践しています。現在、急性冠症候群の診療ガイドラインを班員として改訂中ですが、大学病院にふさわしい最新の知見に基づく適切な診療を心掛けています。最近は

高齢化に伴い合併疾患を持つ患者さんも増えていますが、兵庫医科大学では各診療科の垣根が低く総合病院の強みを生かした診療を行っています。特に心臓血管外科(宮本裕治主任教授)とはハートチームを形成し、昨年は経皮的大動脈弁置換術(TAVR)を阪神地区で最初に開始しました。

地域の先生方との連絡のため直通の専用携帯電話を用意し、24 時間 /7 日体制で循環器内科・ 冠疾患科スタッフが対応しています。緊急症例は言うまでもなく、ちょっとした診療上のご相 談でもご連絡ください。今後も先生方と連携して中核病院として地域の医療に貢献したいと考 えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

産婦人科臨床3部門(周産期・腫瘍・生殖内分泌)の 診療の現状について



産科婦人科 主任教授 柴 原 浩 章

- 1) 周産期:総合周産期母子医療センターでは、一般の妊婦さんばかりでなく、高年齢、あるいは合併症を持つ妊婦さんの管理にも対応しています。妊婦健診日はこれまでの月・水・金の午前・午後に加え、火・木の午前も最近オープンし、より通院しやすい体制を整えました。また遺伝子医療部には、出生前診断のためご遠方から多数ご来院していただいています。
- 2) 腫瘍:手術・抗がん剤・放射線治療・血管内治療を組み合わせた先進的な集学的治療で、 妊孕性温存治療やゲノム医療にも対応しています。また、がん治療及び内視鏡手術の認定 施設として、子宮体がんの腹腔鏡下手術、卵巣がんの進行期・組織診断のための審査腹腔 鏡など、内視鏡による治療法も充実しています。
- 3) 生殖内分泌: 不妊治療および不育治療は、産婦人科外来から独立した生殖医療センター外来で行っています。第1・第3土曜日には、泌尿器科に男性不妊症の専門外来もあります。体外受精・顕微授精・凍結胚移植のためのスタッフも充実し、ハイクオリティーな診療を心がけています。卵管鏡による卵管閉塞の治療も始めました。不育症の専門外来もあります。また若年者のがん治療前等に必要な妊孕性温存のため、カウンセリングを経て精子・卵子・胚・卵巣の凍結を行っています。

自分や、自分の家族が受けたい医療

呼吸器外科 主任教授 長谷川 誠 紀



「診療内容・専門分野〕

呼吸器疾患の外科を担当する科です。平成16年の開設時から、「自分や、自分の家族が受けたい医療」を目標に、臨床外科医の立場で呼吸器外科診療に日々力を尽くしています。毎日外来を開設し、地域の皆様からのご紹介に迅速に対応しております。年間手術症例数は350 - 400例、胸腔鏡から拡大手術に至るまで広範囲をカバーします。原発性胸部悪性

腫瘍が7割、ほか、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、気胸、外傷、感染性疾患と幅広く治療を行います。 呼吸器内科・放射線科・胸部腫瘍科・病理学教室と毎週合議して手術適応を決定しています。

当院の特色は、希少がんであり、かつ、難治性の悪性胸膜中皮腫に対する治療です。肉眼的 完全切除を目指しつつ肺を温存できる胸膜切除・肺剝皮術を第一選択術式としています。手術 数は全国で最も多く、本年は年間 30 例を超えます。呼吸器内科と協力して中皮腫センター外 来を開設し、全国各地よりご相談・ご紹介いただいております。

胸部悪性疾患はもとより呼吸器外科全般を守備範囲とし、急性医療総合センター・病院内の 各科とも協力して"地域の最後の砦"としての責務を果たすべく、今後も医療に関わってまい ります。

開催報告:第8回阪神病病連携実務者連絡会

医療社会福祉部長 大 松 重 宏

平成29年11月18日(土)15時から兵庫医科大学病院において第8回阪神病病連携実務者連絡会を開催しました。本連絡会は、地域の医療機関の実務担当者が地域連携における意見交換を行い交流を深めることで、円滑に連携を図ることを目的としています。

今回は、院外出席者は看護師 11 名、ソーシャルワーカー 16 名、事務担当者 3 名、院内出席者は医師 1 名、看護師 4 名、ソーシャルワーカー 8 名と、17 施設から合計 43 名の参加がございました。

連絡会では、「今、あらためて考える『連携』ってなんだろう」をテーマにワールドカフェ方式で意見交換を行いました。日頃から感じている実務レベルの困難性から新たな提案までが可視化できる良い機会となり実りあるものとなりました。また、この連携はあくまでも患者さんにより良い医療を提供するための仕組みであることも再確認し盛会のうちに閉会することができました。



開催報告:第3回市民健康フォーラム

地域の皆さんが病気について正しく学び、予防や健康の維持に役立てられるよう、平成29年9月2日、宝塚市立文化施設ソリオホールにて「第3回兵庫医科大学病院市民健康フォーラム」を開催しました。

今回は「産婦人科のがん治療最前線~女性に優しいがん治療~」をテーマに、産科婦人科の 3人の医師が講演を行いました。当日は、宝塚市、西宮市に在住の皆様を中心に、145人の方 が聴講されました。アンケートでは、9割以上の来場者が「とてもわかりやすかった」「わかり やすかった」と回答し、多くの来場者が「満足している」と回答するなど大変好評でした。

こうした声を受け、兵庫医科大学病院では、地域住民の皆様のお役に立てるよう、今後も「市 民健康フォーラム」を開催する予定です。





兵庫医科大学病院からのお知らせ

健康医学クリニック・人間ドック予約受付中

兵庫医科大学病院や関連病院と連携し、早期に対応する体制を整えており、高度先進医療と予防医学の拠点を目指しております。

また、午前中終了コースや土曜日開院、レディース・ディの設定、脳ドック・各種がん検診・PET/CTなどの多彩なオプションも取り揃えておりますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先:健康医学クリニック 0120-682-701 (直通)

専用ホームページ http://www.hyo-med-kenshin.com/



救急ホットライン

医療関係者専用の各科医師への直通電話です。24 時間 365 日、交換手を通さず、各科医師に直接かかります。緊急症例、診療のご相談など何でもお気軽にお電話ください。

☎ 全ての重症疾患もしくは受け入れ先に迷ったら・・・

0798-45-6812(救急科医師)

循環器疾患と思ったら

080-2475-7380(循環器內科·冠疾患內科医師)

脳疾患と思ったら

080-2529-8239(脳神経外科医師)

画像転送用アドレス:hyougo.nougeka@gmail.com